

第1回「社会デザイン・ビジネスラボin青森」 新規事業アイデアソン ～地域の“食”を考えよう～

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当初予定していたプログラムを一部変更して実施いたします。

社会デザイン・ビジネスラボin青森では、「社会に貢献したい!」「ITを中心にしたテクノロジーや法人・個人の強みによって持続可能な社会にしたい!」という想いや考えを持つメンバーが集い、その専門性に基づいて知恵を出し合い、産官学の知見や技術を融合することで、社会課題の解決と新たなビジネス機会をともに生み出すことを目指していきます。

日時

2020年11月8日(日)
9時～12時

会場

オンライン (Zoom)
【サテライト会場】青森中央学院大学2号館3階
アクティブラーニング室

対象

社会人、学生

- ・起業、企業での新規事業を検討したい方
- ・SDGs、CSR、ESG経営などに関心のある方
- ・プロボノなど新しい働き方、人財育成などに関心のある方
- ・NPOなど社会活動・市民活動と企業ネットワークを作りたい方

第1回テーマ「食」

「食糧問題」「フードロス」「環境問題」「アレルギー」など、食にまつわる社会課題を解決するためにどのようなビジネスが考えられるか、実際にビジネス展開をされている2名の方にご講演いただきます。

参加
無料

プログラム

- ・挨拶 社会デザイン・ビジネスラボ 会長 中村 陽一
- ・社会デザイン・ビジネスラボの取り組み紹介
- ・講演 ①「地域の食ビジネスの課題と可能性」 宮治 勇輔 氏
②「地域に根ざし、ともに育つビジネスとは」 小林 忠弘 氏

講師



宮治 勇輔 氏

(みやじ ゆうすけ)

株式会社みやじ豚代表取締役社長／特定非営利活動法人農家のこせがれネットワーク代表理事

実家の養豚業を継ぎ、株式会社みやじ豚を設立し代表取締役に就任。兄弟が二人三脚で行う経営と独自のパーフェクトマーケティングにより2年でみやじ豚を神奈川県トップブランドに押し上げる。「NPO法人農家のこせがれネットワーク」を設立し、一次産業をカッコよくて・感動があって・稼げる3K産業にするため、新しい農業標準作りに挑戦する。また、農業のみならず家業を持つ若者が「継ぐ」を人生の選択肢として前向きに考えるきっかけとして家業イノベーション・ラボを立ち上げ、事業承継の専門家として全国を駆け巡っている。



小林 忠弘 氏

(こばやし ただひろ)

株式会社セブンハンドレッド代表取締役社長／NPO法人スポーツコーチング・イニシアチブ代表理事

慶應大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科修了。スポーツを用いて、社会課題の解決を図ることの出来る人間になることを志す。事業承継により日本最年少のゴルフ場社長として経営を行う。「みんなが幸せを実感できるゴルフ場」をビジョンとし、ゴルフ場が地域の公共財となるべく地元さくら市との連携協定他、次世代のゴルフ場作りを経営戦略として行っている。その他、2021年フットゴルフワールドカップの誘致に成功。さくら市フットゴルフタウン推進委員会の委員として、地域一体となった大会にすべく活動中。日本ラグビー協会U20日本代表総務、日本オリンピック委員会の臨時雇用員を経て、NPO法人スポーツコーチング・イニシアチブを設立。アショカ・フェローでPositive Coaching Alliance (PCA) の設立者ジム・トンプソンの提唱する「勝利」と「人間的成長」の両立を目指す「ダブル・ゴール・コーチング」の日本普及を通じ、スポーツ教育の変革に根ざした活動も行う。

主催／青森市産官学連携プラットフォーム（青森商工会議所、青森市、青森大学、青森中央学院大学、青森公立大学、青森県立保健大学、青森明の星短期大学、青森中央短期大学）

共催／社会デザイン・ビジネスラボ、株式会社JSOL 運営／青森中央学院大学

お申込・お問合せ



青森中央学院大学
Aomori Chuo Gakuin University

公開講座担当 TEL: 017-728-0131
E-Mail: koukaikouza@aomoricgu.ac.jp